

茨木親子芸術文化講座

おうちであそぼう！ あそびのレシピ

vol.2

主催：茨木市 デザイン/監修：親子であそぼう! ufuFu
※親子であそぼう! ufuFuでは絵本からはじまるワークショップkin!の活動を行なっています



「あーそーば」
福音館書店
やぎゅう まちこ 作

絵本からはじまる親子時間。

まずは遊びにあった絵本を読んであげましょう。

絵本の世界であそんだら、今度はやってみよう！作ってみよう！

「あーそーば」「あーとーで」この言葉、使う時にはつい節をつけてしまいませんか？おんなの子が最初に訪ねて行ったのは、ぶたこさんの家。「ぶーたこちゃん、あーそーば」「あーとーで、いーまはごはんのまっさいちゅう」「いいないいな」と一緒にご飯を食べて。ご飯がすんだら、さあ次はだれのお家に行くのかな？お家を訪ねるたびに増えていくお友だち。最後にはたくさんのお友だちと仲良くお昼寝もしますよ。わらべ歌のように歌いながら読みたい絵本です。紙コップ絵本でもたくさんお友だちを描いて、歌いながらお家をたずねても楽しそうですね。



*上の写真は白い紙コップにアクリル絵の具を塗っています。

紙コップで

絵本をつくろう

物語の大好きな子どもたち。絵本を読むのも、つくるのも大好きですね。今回は紙コップ絵本をつくります。いつもの本の形とは少しちがった絵本です。積んだり、重ねたり、並べたり、入れ替えたりしてお話を楽しんでね。お話はひとつだけじゃないよ！

STEP 1 紙コップ一つひとつに好きな絵を描きます。紙コップは色がついているものでもOK。絵の具やマジックで描いたり、シールやマスキングテープなどを貼ってもいいですね。年齢に合わせ表現しやすいものを選びましょう。透明なコップに絵を描いて重ねても楽しいですよ。

マスキングテープやシールをつかっても楽しい絵がつくれるよ！



STEP 2 好きな絵が描けたら、並べてみましょう。積んでみましょう。おしゃべりしながらあそびましょう。また、透明なコップに主人公になるキャラクターを描くと絵本の世界が広がりますよ。子どもが、絵を描いているときや紙コップで遊んでいるときに、そばに寄り添って子どものおしゃべりを拾うと大人も楽しめますよ。

STEP 3 紙コップ絵本は毎回お話が変えられるので、いろいろな物語を楽しみましょう。その時々の物語から子どもの興味が垣間見えるのが面白いですね。

【用意するもの】

紙コップ / 色鉛筆 /
マジック / クレパス /
など好きな描画材料

育まれる力

子どもの想像力や経験、記憶を手掛かりに自由に絵を描いて物語をつくります。子どもの時間は連続しています。「いま」「ここ」を大切にしながらエンドレスに物語を紡いでいるように思います。一つひとつの紙コップに描かれた絵を積んだり、重ねたり、入れ替へたりすることでいく通りの物語が生まれ、展開する力を育みます。

